

平成 26 年度

# 事業報告書

社会福祉法人玉名市社会福祉協議会

# 重点目標の評価

## 1 ふれあいネットワーク（校区社協）の推進

住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのために、地域住民全員の参加・協働によって、見守り・支えあい活動を推進する校区社協の設置と地域で福祉問題を抱える方々の支援体制の充実を図るため福祉協力員の設置に取り組んだ。取組みの中で、地域住民の声から地域の実情やニーズを分析し、地域住民に寄り添った地域福祉活動の展開を行うため住民座談会を実施した。

築山校区が新たにネットワークを設立され、玉名市内 21 小学校区の内 12 校区となり、福祉協力員は 569 名と 103%設置達成率となった。

## 2 組織基盤体制の強化（社協発展強化計画の策定）

法人としての使命や理念、目標を明確にし、その実現に向けて事業・組織・財政などに関する具体的な取組みを明示し、本会が玉名市の地域福祉推進の中核的な推進機関としての役割を果たすため、社会福祉諸制度・地域の福祉課題の現状・福祉サービスの整備状況・住民参加の取組み状況などの外部環境の現状を知り、事業内容・事業推進体制・財務状況の現状を十分把握・検討し、地域社会の変化に対応できる事業や組織体制を創るための計画として、平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間の「社協発展・強化計画」の策定を行った。

## 3 事業の評価・見直し（第 2 期地域福祉活動計画の策定）

第 1 期玉名市地域福祉活動計画策定から 5 年を経て、さまざまな福祉ニーズに対応するため、新たに第 2 期の平成 27 年度から平成 31 年度までの 5 年間の計画を策定した。「第 2 期玉名市地域福祉活動計画」と「社協発展・強化計画」の策定にあたり、各事業を全職員により事業の目的、内容、体制、有効性、必要性を審議し、各事業の個別課題や福祉制度等の情勢の変化を把握しながら住民座談会やアンケートで得た地域の意見を集約し、地域ニーズに応えられる事業のあり方を計画に反映した。

## 4 職員の意識改革

職員一人ひとりが、社協職員としての自覚を持ち、自らを磨き専門性を高め、職員間で情報を共有し、地域に目を向け、あらゆる福祉ニーズに対応できる組織づくりに努めるため、全国社会福祉協議会策定の社協職員行動原則を社協発展・強化計画に位置づけた。

また、新しい制度や支援の技術などを学び地域住民へ適切な支援を行う力を養うため職員に対して研修を行った。

# 平成 26 年度事業

## 地域福祉計画における社協事業の位置づけ

玉名市地域福祉計画の基本目標と取組み		玉名市社会福祉協議会の事業
基本目標① 支えあいの 「心」と「人」 づくり	1. 地域の交流・ふれあいの促進	(1) 在宅介護者のつどい ……………P4 (2) 障がいのある子どもの親のつどい (3) 一日お父さん・お母さん事業 ……………P5 (4) 親子ふれあい事業 (5) 高齢者ふれあい事業 (6) ふれあいいいききサロン推進事業 ……………P6 (7) 福祉まつり (8) ワークキャンプ事業（市補助） ……………P7 (9) 高齢者と子どものふれあい事業（市受託） (10) ファミリーサポートセンター事業（市受託） ……P8 (11) 子育てふれあい広場事業（市受託） (12) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業（市受託） …P9
	2. 人権・福祉意識の醸成	(1) 総合学習支援（市補助） ……………P9 (2) 福祉現場実習の受入れ ……………P11 (3) 健康生活支援講習会（日赤事業） (4) 幼児安全法講習会（日赤事業） (5) 救急法講習会（日赤事業） (6) 手話講座（市補助） ……………P12 (7) 点字講座（市補助） (8) 地域福祉団体合同研修会 ・ 福祉功労者表彰
	3. ボランティア・NPO等の育成	(1) ボランティアセンター運営（市補助） ……………P13 (2) ボランティア入門講座（市補助） (3) 福祉協力校事業 (4) ボランティア情報誌発行事業（市補助） (5) 施設ボランティアコーディネーター研修会（市補助） (6) 防災・災害ボランティア講習会（日赤事業） (7) 災害時ボランティアセンターマニュアル作成（市補助） ……………P14
	4. 関係団体の活動促進	(1) 福祉団体等への財政的支援・人的支援 ……………P14 (2) 特別支援学級への助成
基本目標② 支えあう「地域」づくり	1. 地域のネットワークづくりと支えあい活動の促進	(1) ふれあいネットワーク事業 ……………P15 (2) 福祉協力員設置事業
	2. 交流・福祉活動の拠点確保	(1) 公設施設の指定管理運営（市受託） ……………P16 (2) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業 (3) ちびっこ広場遊具の修理

玉名市地域福祉計画の基本目標と取組み	玉名市社会福祉協議会の事業	
<b>基本目標③</b> 「サービス」 を利用しやすいしくみ づくり	<b>1. 福祉の情報提供の充実</b>	(1) 広報誌発行事業 ……………P17 (2) 社協ホームページの管理運営
	<b>2. 福祉の相談体制の充実</b>	(1) 心配ごと相談所設置事業……………P17 (2) 無料法律相談 (3) 補聴器無料相談 ……………P18 (4) 地域包括支援センター運営（市受託） (5) 認知症施策総合推進事業（市受託）……………P20 (6) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会 設置運営 ……………P21
	<b>3. 利用者本位の福祉サービスの充実</b>	(1) 夏休み子どもデイサービス事業 ……………P21 (2) 安否確認事業 (3) 外出支援サービス（市受託） (4) 高齢者水中ウォーク（市受託）……………P22 (5) 福祉送迎バス事業（市受託） (6) 福祉機器等貸出事業 (7) 居宅介護支援事業【介護保険事業】……………P23 (8) 訪問介護事業【介護保険事業】 (9) 居宅介護事業【障害福祉サービス事業】 (10) 通所介護事業【介護保険事業】 (11) 生活管理指導員派遣事業（市受託）……………P24 (12) 高齢者生きがい活動支援通所事業（市受託） (13) 地域生活支援（移動支援）事業（市受託） (14) ふれあい援助事業 (15) シルバー料理教室 ……………P25
	<b>4. 権利擁護体制の充実</b>	(1) 地域福祉権利擁護事業（県社協受託）……………P25 (2) 安心預かりサービス ……………P26 (3) 成年後見事業【新規】 (4) 緊急援護資金貸付事業 ……………P27 (5) 生活福祉資金貸付事業（県社協資金） (6) 福祉金庫貸付事業 ……………P28 (7) 高額療養費福祉資金貸付事業
<b>基本目標④</b> 安心して暮らせる「環境」づくり	<b>1. 地域ぐるみの防犯・防災対策の推進</b>	(1) ふれあいネットワーク事業（再掲載）……………P28
	<b>2. ユニバーサルデザインの推進</b>	(1) 社協事業内での意識付け・啓発 ……………P28
<b>その他の事業⑤</b> （玉名市地域福祉計画の基本目標外の事業）	(1) 理事会・評議員会運営 ……………P29 (2) 福祉審議会運営 (3) 地域福祉活動計画の評価・策定 ……………P30 (4) 社協発展強化計画の策定 (5) 各種調査 (6) 社協会費募集事業 (7) 寄付金（一般寄付・香典返し）受付 (8) 共同募金運動への協力 ……………P31 (9) 日赤社資募集への協力	

# ■基本目標① 支えあいの「心」と「人」づくり

## 1. 地域の交流・ふれあいの促進

### (1) 在宅介護者のつどい

在宅で家族を介護されている方に対し、情報提供を行い、相互の交流を通じて心身のリフレッシュを図ることを目的として実施した。平成27年度より包括支援センター認知症施策総合推進事業において実施する。

【期 日】平成27年3月27日（金）

【会 場】玉名市福祉センター

【参加者】6名

【内 容】①負担にならない家庭介護の方法 ②認知症の理解と対応 ③意見交換  
④専門職によるアドバイス

・ 師/日赤熊本県支部講習会指導者

助 言 者/熊本県認知症介護指導者

西村哲夫 氏・高崎満佐彦 氏

スタッフ/玉名市社協・包括支援センター

### (2) 障がいのある子どもの親のつどい

玉名管内に在住する障がいのある子どもの親の相互交流と情報交換の場としてつどいを実施した。周知方法として、ホームページ掲載や社協広報紙、教育委員会、玉名市子育て支援課を通じて行ったほかメール配信システムを活用した。

幼児や児童、成人した子どもの保護者の参加があり、専門職からのアドバイスを受けるなど親の交流の場となった。

アドバイザー：くまもと発育クリニック 岡田 優子 氏

【開催実績】参加者数42名 開催数6回

開催日時	参加者数	内 容
平成26年 5月21日	6	母親視点での体験談、進級・進学に伴い参加者が抱える問題へのアドバイス
平成26年 7月17日	13	母親視点での体験談、参加者が抱える問題へのアドバイス
平成26年 9月25日	6	母親視点での体験談、夏休み期間中の出来事や体験したこと等参加者が抱える問題へのアドバイス
平成26年 12月17日	6	母親視点での体験談、ミニクリスマス会（オレンジコンサート）、参加者が抱える問題へのアドバイス
平成27年 1月22日	5	母親視点での体験談や参加者が抱える問題へのアドバイス
平成27年 3月9日	6	母親視点での体験談、進学時の注意事項と事前準備、学校生活内でのトラブルへの対応の方法等のアドバイス

### (3) 一日お父さん・お母さん事業

ひとり親家庭を対象として、支援制度の紹介や仲間づくりの機会として、子ども達との一日旅行を玉名市母子寡婦福祉連合会との共催で実施した。

参加者の子育てや生活の相談対応として、玉名市子育て支援課や主任児童委員の方に参加いただいた。

【期 日】平成 26 年 11 月 9 日（日）

【会 場】四季の里旭志（菊池市旭志麓 2934-10）

【参加費】大人（保護者）：1,500 円 子供：500 円

【対象者】玉名市在住のひとり親家庭（子供は中学生まで）

【参加者】ひとり親家庭 14 家庭（大人 14 名 子ども 21 名）

関係者 12 名（社協職員 3 名 母子会役員 6 名

主任児童委員 2 名 行政職員 1 名）



### (4) 親子ふれあい事業

子育て中の親に赤ちゃんとの適切なコミュニケーション手段を体験する場として親子ふれあいベビーマッサージを実施した。平成 27 年度よりたまっ子らんど事業内のプログラムで実施する。

【講師】ベビーマッサージセラピスト・ベビースキンケアセラピスト及び認定講師 藤本 喜美 氏

【開催実績】参加者数：69 組

実施日時	会 場	参加者数(組)
平成 26 年 4 月 22 日（火）	玉名市福祉センター（たまっ子らんど）	10
平成 26 年 5 月 29 日（木）	横島総合保健福祉センター	5
平成 26 年 6 月 17 日（火）	玉名市福祉センター（たまっ子らんど）	9
平成 26 年 7 月 24 日（木）	横島総合保健福祉センター	2
平成 26 年 8 月 19 日（火）	玉名市福祉センター（たまっ子らんど）	6
平成 26 年 9 月 25 日（木）	横島総合保健福祉センター	2
平成 26 年 10 月 30 日（木）	玉名市福祉センター（たまっ子らんど）	13
平成 26 年 11 月 27 日（木）	横島総合保健福祉センター	5
平成 26 年 12 月 11 日（木）	玉名市福祉センター（たまっ子らんど）	8
平成 27 年 1 月 29 日（木）	横島総合保健福祉センター	3
平成 27 年 2 月 19 日（木）	玉名市福祉センター（たまっ子らんど）	4
平成 27 年 3 月 25 日（水）	横島総合保健福祉センター	2

### (5) 高齢者ふれあい事業

#### ① 天水あいあい交流会

一人暮らし高齢者並びに高齢者世帯の方々へのふれあいの場をつくり、お互いの交流を深めるとともに、楽しく一日を過ごしていただくことで、生きがいづくりや社会的孤立感の解消と健康増進を図ることを目的に実施した。

【期 日】平成 26 年 6 月 27 日（金）

【会 場】天水老人憩の家

【内 容】講演『認知症の予防と早期発見』

講師 認知症キャラバンメイト

オレンジながら体操、参加者と憩の家職員による

演芸会、会食会

【参加者】43 名（70 歳以上の一人暮らし世帯 23 名、75 歳以上の高齢者世帯 20 名）

【支援者】天水町民生委員児童委員協議会 16 名、ボランティア 4 名



## ②一人暮らし高齢者ふれあい会（一人暮らし高齢者と園児との世代間交流）

ふれあいの少ない世代間の交流を通じ、高齢者の孤独感を解消し、生きがいや喜びを感じる場を提供するとともに、子供たちに思いやりの心を養う契機とすることを目的として実施した。

【期日・会場】 睦合校区 平成 26 年 10 月 21 日（火） 睦合保育所  
 大野校区 平成 26 年 10 月 16 日（木） 大野保育所  
 高道校区 平成 26 年 10 月 9 日（木） 高道保育所  
 鍋 校区 平成 26 年 10 月 7 日（火） 鍋保育園

【内 容】 園児による歌や踊りの披露、園児との交流、レクリエーション、昼食

【参加者】 睦合校区：23 名 大野校区：24 名 高道校区：20 名 鍋校区：18 名

【協力者】 岱明町民生委員児童委員協議会

## ③一人暮らし高齢者招待会

一人暮らし高齢者と地域住民のふれあいの機会を設け、地域内における孤独感を解消するために地区内のセンターで実施した。

【期 日】 平成 27 年 2 月 25 日（水）

【会 場】 玉名市岱明ふれあい健康センター

【内 容】 参加者による演芸会、昼食

【参加者】 100 名（岱明校区の一人暮らし高齢者）

【協力者】 岱明町民生委員児童委員協議会・岱明校区食生活改善推進協議会

## (6)ふれあいいきいきサロン推進事業

各地区の公民館単位で実施されているいきいきふれあいサロンに対し、必要に応じレクリエーションや介護予防の運動等の支援を行い、ふれあいいきいきサロンの推進・活性化を図った。

【天水地域 19 カ所】

推進地区	開催数	推進地区	開催数	推進地区	開催数
部田見上	2	野部田	1	横内・受免	1
部田見中	1	八久保	2	北横内・丸尾	2
部田見下	1	本村上	1	下有所	2
立 花	1	本村中	1	上有所	2
米山・斉藤	1	本村下	1	赤仁田	2
尾 田	1	港	1		
竹 崎	1	石 橋	1	合 計	25

## (7) 福祉まつり

身近な地域で、住民が年齢や障がい等に関わらず、お互いにふれあい、福祉に関して楽しく考える機会を得る事ができるよう実施し、地域住民の参画も促し、地域の連帯強化にも努めた。

	期日・会場	参加者数	内 容
天水 福祉まつり	平成 27 年 1 月 18 日（日） 天水町公民館 天水中学校グラウンド	約 400	伊倉にわか劇、老人クラブ演芸会、作品展示、食品販売、子ども広場、グラウンドゴルフ大会 等
岱明 福祉まつり	平成 27 年 2 月 1 日（日） 岱明ふれあい健康 センター	約 500	老人会演芸会・笑顔の写真と絵のコンクール・食品販売・フリーマーケット、子ども広場 等

## (8) ワークキャンプ事業【市補助事業】

地域住民が施設利用者と交流し、ボランティア体験をすることで、福祉に対する理解を深め、障がい者や高齢者に思いやりの心で接することができる人づくりのために学生等も参加しやすい夏休み期間中に実施した。

実施日	会場	参加者数	参加費
平成 26 年 8 月 1 日 (金)	特別養護老人ホーム 有明ホーム	対象：小・中学生	無料
		参加数 10 名	
平成 26 年 8 月 2 日 (土)	障害者支援施設 たまきな荘	対象：高校生以上	無料
		参加数 6 名	
平成 26 年 8 月 8 日 (金) 平成 26 年 8 月 22 日 (金)	玉名市社協 たまっ子らんど	対象：中学生・高校生 参加数 3 名 (8 日) 参加数 2 名 (22 日)	無料
平成 26 年 8 月 11 日 (月)	岱明ふれあい健康センター	対象：小学生 参加数 6 名	無料
平成 26 年 8 月 13 日 (木)	特別養護老人ホーム 岱山苑	対象：中学生・高校生 参加数 8 名	無料

## (9) 高齢者と子どものふれあい事業【市受託事業】

八嘉校区の住民を中心に、高齢者の介護予防や子ども達が安心して遊べる場として、ふれ愛一本松交流館を利用されるよう、さまざまな事業を計画し高齢者と子どもたちのふれあいと交流の機会を提供した。

### ① 高齢者のいきがづくりのための支援活動

【活動内容】いきいき広場（体操、ゲーム、高齢者健康相談等）、除草作業、花植え、水かけ、茶話会、カラオケ会、文化活動、健康料理、消防訓練

### ② 児童の健全育成のための指導

【活動内容】学校や子ども会、地域の方々の協力により地域ぐるみで、子育てを応援する取り組みを実施した。毎月1回 13:30~15:00

### ③ 高齢者と子どもの地域ふれあい活動

【活動内容】お楽しみ会 ピザ作り、竹パン竹輪作り、樹脂デコレーション工作、七夕飾り、クレープ作り、自由研究、夏祭り、敬老会、段ボールクラフト、クリスマス会、ぜんざい会、福笑い、節分、豆まき、バレンタインおやつ作り、ひな祭り、和菓子作り

#### 【活動実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
活動日数	19	21	21	20	21	20
延べ参加者数	469	405	394	353	427	422
うち子ども数	304	233	229	180	255	241

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
活動日数	22	19	19	19	20	21	242
延べ参加者数	482	493	331	345	297	428	4,846
うち子ども数	265	294	172	195	141	260	2,769



## (10) ファミリーサポートセンター事業【市受託事業】

ファミリーサポートセンターは、子育てのお手伝いをして欲しい方（依頼会員）、子育てのお手伝いをしたい方（協力会員）が、子育ての相互援助活動を行う会員組織で実施し、子育てサポーターの養成講座やサポーターの交流研修会を開催した。

また、毎月子育て支援課との定例会を開催し、利用者からの相談ごとの対応に取り組んだ。

### 【会員登録状況】

依頼会員数	協力会員数	両方会員数	利用件数
485	134	23	1,081

### 【子育てサポーター養成講座】

	平成 26 年 10 月 20 日～平成 26 年 10 月 24 日
修了者	8

### 【子育てサポーター交流研修会】

	平成 26 年 6 月 27 日	平成 26 年 12 月 5 日	合計
参加者数	58(大人 35、子供 23)	112(大人 56、子供 56)	170

### 【地域リーダー】

リーダー名	担当地区
杉本明子 氏	玉名町小校区
元田ひとみ 氏	築山小校区
糸永千代美 氏	岱明中校区
宮川恵美 氏	有明中校区・天水中校区
本田千佳子 氏	玉陵中校区・玉南中校区・滑石小校区

## (11) 子育てふれあい広場事業【市受託事業】

乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行った。通称「たまっ子らんど」。

【交流会活動】手遊び、読み聞かせ、紙芝居、パネルシアター、お誕生日会（手形、写真プレゼント等）、工作遊び、節分豆まき、ひな祭り、七夕、クリスマス会 等

【相談受付】来所や電話による相談《電話相談 43 件》

【講習会等】産後ケアストレッチ、歯科衛生指導・相談、ボディケア、ベビーマッサージ、食育相談、工作遊び、交通安全教室、親子でリズム体操、日赤幼児安全法 等

【広 報】毎月 1 回広場だよりの発行

【出張広場】①ふれ愛一本松交流館で毎月 1 回実施 ②2・4・8 ヶ月健診に毎月参加

【利用者実績】11,444 名

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
交流会	518	557	607	835	855	838
相談	8	12	13	9	6	15
講習会	127	166	241	263	185	219
計	653	735	861	1,107	1,046	1,072

	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
交流会	822	705	563	739	978	885	8,902
相談	6	5	7	7	5	7	100
講習会	236	144	272	138	225	226	2,442
計	1,064	854	842	884	1,208	1,118	11,444

## (12) 高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業【市受託事業】

シルバーハウジング入居者の方々が安心して暮らせるように、生活援助員による訪問活動や相談活動、交流活動等を実施した。

入居者の緊急時の支援のため、365日24時間対応できる体制をとっており、隣接している古閑団地評議員と連携を密に取組んだ。

### 【実施状況】

- 勤務時間…月～金曜日 9:00～16:00
- シルバーハウジング入居者安否確認…月～金曜日 9:00～
- 便り発行…毎月1回
- 茶話会・座談会の実施…毎月1回
- 古閑団地・シルバーハウジング入居者との連携
- 関係機関（行政・包括支援センター・ケアマネージャー等）との連携  
シルバー入居者についての会議1回、担当者会議2回、認定調査立会1回



## 2. 人権・福祉意識の醸成

### (1) 総合的学習支援【市補助事業】

玉名市管内の小・中学校での福祉学習のプログラム立案の支援や講師紹介、児童・生徒へ福祉をテーマとした体験学習等を実施した。

【支援実績】支援回数 39回

学校名	期日	時間	内容
玉名町小学校 4年生	11月14日	3限	車椅子体験、視覚障がい体験、点字体験
	11月26日	3限	視覚障がい者との交流と点字体験
	11月28日	1限	聴覚障がい者との交流
築山小学校 4年生	10月8日	3限	車椅子体験、視覚障がい体験、聴覚障がい体験
	12月19日	4限	聴覚障がい者との交流と手話体験
	1月16日	4限	視覚障がい者との交流と点字体験
滑石小学校 5年生	6月11日	2限	高齢者疑似体験
	7月4日	2限	車椅子体験、視覚障がい体験
	7月8日	2限	視覚障がい者との交流と点字体験
	9月16日	2限	聴覚障がい者との交流と手話体験
	9月18日	2限	バリアフリーとユニバーサルデザイン
大浜小学校 6年生	6月6日	2限	高齢者疑似体験
	6月17日	2限	車椅子体験、視覚障がい体験
	6月20日	2限	視覚障がい者との交流と点字体験
	6月30日	2限	聴覚障がい者との交流と手話体験
豊水小学校 4年生	9月30日	2限	聴覚障がい者との交流と手話体験
	10月1日	2限	点字学習
	10月2日	2限	視覚障がい者との交流、盲導犬について
	10月9日	2限	バリアフリーとユニバーサルデザイン

石貫小学校 6 年生	6 月 11 日	2 限	高齢者疑似体験
	6 月 26 日	2 限	車椅子体験、視覚障がい体験
	7 月 1 日	2 限	視覚障がい者との交流と点字体験
	7 月 11 日	2 限	聴覚障がい者との交流と手話体験
三ツ川小学校 5・6 年生	9 月 25 日	2 限	高齢者疑似体験
大野小学校 4 年生	11 月 7 日	2 限	高齢者疑似体験
	11 月 12 日	2 限	車椅子体験、視覚障がい体験
	11 月 13 日	2 限	視覚障がい者との交流と点字体験
	11 月 18 日	2 限	聴覚障がい者との交流と手話体験
	11 月 26 日	2 限	バリアフリーとユニバーサルデザイン
睦合小学校 6 年生	9 月 10 日	2 限	高齢者疑似体験、車いす体験
鍋小学校 6 年生	9 月 17 日	2 限	高齢者疑似体験等
	9 月 24 日	2 限	車椅子体験、視覚障がい体験
	10 月 3 日	2 限	視覚障がい者との交流と点字体験
	10 月 7 日	2 限	聴覚障がい者との交流と手話体験
高道小学校 6 年生	7 月 2 日	2 限	高齢者疑似体験
玉南中学校 3 年生	6 月 23 日	3 限	高齢者疑似体験、車いす体験
天水中学校 3 年生	9 月 11 日	2 限	高齢・障がい理解
	9 月 12 日	2 限	普通とは、他人の意見を聞き自分の意見を言う体験
玉名高校附属中学校 2 年生	11 月 6 日	2 限	高齢者疑似体験、車いす体験

【講師紹介】支援回数 1 回

玉名高校附属中学校 2 年生	11 月 18 日	1 限	「ボランティアについて」 講師：玉名市ボランティア連絡協議会 会長 本山健一 氏
----------------	-----------	-----	--



## (2) 福祉現場実習の受入れ

「福祉人材の育成」を大切な役割の一つと考え、国家資格である「社会福祉士」の受験資格取得のための現場実習を受け入れた。また、高校等からの職場体験やインターンシップも積極的に受入れた。

### 【社会福祉関係実習】

学校名	実習内容	実習期間	受入数
西南学院大学	現場実習 職種実習 ソーシャルワーク実習	平成 26 年 8 月 6 日～9 月 8 日	2
九州看護福祉大学	現場実習 職種実習 ソーシャルワーク実習	平成 27 年 2 月 3 日～3 月 9 日	2

### 【職場体験・インターンシップ等】

学校名	実習内容	実習期間	受入数
熊本学園大学	教員免許特例法による介護体験	平成 26 年 8 月 25 日～8 月 29 日	1
玉名工業高校	熊本県立学校 10 年経験者研修「社会体験研修」	平成 26 年 8 月 2 日・8 月 25 日	1
	インターンシップ	平成 26 年 11 月 11 日～11 月 14 日	4
有明中学校	職場体験	平成 26 年 9 月 4 日～9 月 5 日	2
岱明中学校	職場体験	平成 27 年 2 月 3 日～2 月 5 日	2

## (3) 健康生活支援講習会【日赤玉名市地区との共同事業】

日本赤十字社熊本県支部より講師を派遣し、在宅介護者のつどいの参加者を対象に実施した。参加者は、介護をしている家族の緊急時の対応として、救急法をはじめ介護者が負担にならないための知識と技術を学ぶ機会となった。

【実施日】平成 27 年 3 月 27 (金)

【会 場】玉名市福祉センター 【参加者】4 名

## (4) 幼児安全法講習会【日赤玉名市地区との共同事業】

日本赤十字社熊本県支部より講師を派遣し、たまっ子ランド利用者を対象に、少しでも子育ての不安を解消してもらおうと実施した。

【実施日】平成 26 年 10 月 22 日 (水)

【会 場】玉名市福祉センターたまっ子らんど 【参加者】14 名

## (5) 救急法講習会【日赤玉名市地区との共同事業】

日本赤十字社熊本県支部より講師を派遣し、事故やケガに対処するための救急法・蘇生法等の技術普及活動を実施した。

また、救急法指導者の資格取得のための「救急法救急員養成講習会」を実施した。

### ①救急法講習会

施 日	会 場	参加者数
平成 26 年 11 月 12 日(水)	岱明ふれあい健康センター	14 (施設・通所職員等)
平成 27 年 3 月 17 日(火)	玉名市福祉センター	21

## ②救急法救急員養成講習

【実施日】平成27年2月14・21・28日の3日間

【会場】玉名市福祉センター 【参加者】17名

## (6)手話講座【市補助事業】

聴覚障がいに対する理解を深めるため、初心者を対象とした初級講座を実施した。

講師 手話サークル玉名わかぎ、熊本県聴力障害者福祉協会県北支部

【実施日】平成27年2月20日、2月27日、3月6日、3月13日の4回

【時間】19:00~21:00 【会場】玉名市福祉センター

【参加者】12名

## (7)点字講座【市補助事業】

初級点字講座、点訳者養成講座ともに参加希望者少数のため中止した。

平成27年度より、参加希望者の減少に伴い、単独事業としての実施は行わず他の事業と併せ点字や視覚障がいの理解と啓発に取り組む。

## (8)地域福祉団体合同研修会及び福祉功労者等の表彰

地域社会に普段の生活の中での支えあいの仕組みづくりに不可欠な地域の中の繋がり（ネットワーク）を見つめ直し、互いに助け合いみんなが安心して暮らせる地域づくりを推進することを目的に開催し、今年度は、認知症を取り上げた内容で、包括支援センターと合同で実施した。

また、玉名市の地域福祉推進のための活動が顕著である方や善行者並びに日本赤十字社在職功労者の表彰を行った。

【日時】平成26年12月2日（火）13:00~16:30

【会場】玉名市民会館 大ホール

【参加者】約450名

民生委員児童委員、区長、老人会、ボランティア連絡協議会

地域のボランティア、社協役員・評議員、福祉協力員、福祉審議会委員、

福祉施設職員、キャラバンメイト、認知症サポーター、認知症応援団、

地域福祉に関心のある方

【主な内容】《講演》演題「安心して暮らせる地域をめざして」

講師：医療法人静光園 白川病院 医療連携室長 猿渡進平 氏

《福祉劇》タイトル「認知症になっても地域で安心して暮らすために」

出演：社会福祉協議会職員

【表彰】

### 福祉功労者

区分	表彰者名
社会福祉善行者	大村敏行 氏、谷口 實 氏、坂本弘美 氏、福本政次 氏、田上孝則 氏
金品(高額)寄付者	山本直俊 氏、森 次男 氏、 玉名市公民館講座手作りパンの会受講生一同、 玉名市管工事業協同組合、(株)大平総合プラン、 ブリヂストン労働組合熊本分会、(有)熊本補聴器センター玉名店

(順不同)

### 日本赤十字社平成25年度在職功労者

区分	表彰者名	対象期間
10年感謝状	渡邊宣二 氏	平成16年4月~平成26年3月
5年感謝状	水島英俊 氏、森田早人 氏	平成21年4月~平成26年3月

(順不同)

### 3. ボランティア・NPO等の育成

#### (1) ボランティアセンター運営【市補助事業】

ボランティアの活動拠点として活用できるよう、ボランティアへ休日・夜間のセンター貸出しを行うとともに、ボランティアのニーズや活動希望に合わせたコーディネートを実施した。

また、ボランティア活動中の安全を確保することで活動推進に繋げるためボランティア保険の周知や取扱いを行った。

【ボランティアセンター貸出し件数】309件

【ボランティア保険加入件数】44件（加入者数899名）

#### (2) ボランティア入門講座【市補助事業】

災害時のボランティアの動きを学んでもらうため、社会福祉協議会が立ち上げる災害ボランティアセンターを設置した想定で、模擬訓練方式で実践的な内容で講座を実施した。地域住民やボランティア、学生、ふれあいネットワークの関係者等に参加を呼びかけ、立ち上げや運営に必要なボランティアの受付・登録、活動調整、活動内容など一連の流れを実際に体験した。また、今年度は近隣市町村の協力体制を学ぶため荒玉管内のボランティアや社協職員の参加をいただき訓練を実施した。

【実施日】平成26年6月14日(土)

【会場】横島町公民館、横島総合保健福祉センター「ゆとりーむ」

【参加者】115名

#### (3) 福祉協力校事業

市内小学校、中学校、高校からの申請に基づき、児童・生徒の福祉体験活動推進のための活動費として補助（上限3万円）を行った。

【補助内容】補助金上限3万円《合計660,000円》

【福祉協力校実績状況】26校

区分	校数	学校名
小学校	19	築山小学校、伊倉小学校、八嘉小学校、滑石小学校、大浜小学校、豊水小学校、梅林小学校、月瀬小学校、玉名小学校、石貫小学校、三ツ川小学校、大野小学校、睦合小学校、鍋小学校、高道小学校、横島小学校、玉水小学校、小天小学校、小天東小学校
中学校	5	玉名中学校、玉南中学校、有明中学校、岱明中学校、天水中学校
高校	2	専修大学玉名高等学校、玉名工業高等学校

#### (4) ボランティア情報紙発行事業【市補助事業】

社協広報誌「きずな」の中でボランティア活動の紹介、ボランティア募集情報、関連行事（全国ボランティアフェスティバル、火の国ボランティアフェスティバルなど）、活動助成情報等を発信し、地域住民のボランティアに対する意識啓発に取り組んだ。

#### (5) 施設ボランティアコーディネーター研修会【市補助事業】

参加者が少なく、県ボランティアセンターで同様の研修会が県内全域を対象として開催されていることから平成26年度より事業を廃止した。

#### (6) 防災、災害ボランティア講習会【日赤玉名市地区との共同事業】

地域で開催されるイベントなど、住民に身近な場所で災害時の炊き出し体験等を実施した。また、各種団体やグループで実施されるイベント等へ緊急炊飯器の貸出しも行った。

【緊急炊飯器貸出実績】

貸出期間	借用団体
H26年9月24日～10月5日	クリーンファイブ
H26年11月8日～9日	玉名市社会福祉協議会（玉名市総合防災訓練）
H26年11月28日～12月1日	鍋小学校
H26年12月12日～15日	玉名工業高等学校
H26年12月24日～25日	玉名工業高等学校
H27年1月9日～10日	睦合校区まちづくり委員会
H27年1月15日～20日	玉名市社会福祉協議会（天水福祉まつり）

## (7) 災害ボランティアセンターマニュアル作成【市補助事業】

本市が風水害や地震、津波等の大規模自然災害により被災した際に社会福祉協議会が迅速に災害ボランティアセンターを設置するためのマニュアルを示すもので平成22年度より作成し、随時、模擬訓練等を踏まえ修正・追加等の見直しに取組んだ。

## 4. 関係団体の活動促進

### (1) 福祉団体等への財政的支援、人的支援

地域の福祉団体等が活動するため、人的支援として関係団体の会議等への参加や行事の計画・運営支援、助言等を行った。また、財政的支援が必要な場合は、補助金交付要項に基づき、それぞれの団体からの申請を受け、その内容から助成の是非を判断し、以下のとおり助成した。

【主な支援団体】

民児協連絡協議会、ボランティア連絡協議会、精神障害者家族会、老人クラブ連合会、母子寡婦福祉連合会、身体障害者福祉協議会 等

【主な行事等】

荒玉ブロックボランティア連絡協議会研修会、母子会運動会、民児協研修会、身体障害者スポーツ大会、各老人クラブスポーツ大会 等

【補助実績】 補助金合計額：2,421,500円

団体名	民児協連絡協議会	ボランティア連絡協議会	精神障害者家族会
補助額	971,500	770,000	50,000
団体名	老人クラブ連合会	母子寡婦福祉連合会	身体障害者福祉協議会
補助額	380,000	70,000	180,000

### (2) 特別支援学級への助成

玉名市内の特別支援学級を設置している小・中学校で、申請があった学校に対し、必要な機材、備品、教材等の購入費の助成を行った。

【助成実績】 20校 助成合計額：500,846円

区分	校数	学校名
小学校	14	玉名町小学校、滑石小学校、大浜小学校、八嘉小学校、玉名小学校、伊倉小学校、小田小学校、大野小学校、睦合小学校、鍋小学校、高道小学校、横島小学校、玉水小学校、小天小学校
中学校	6	玉名中学校、玉南中学校、玉陵中学校、有明中学校、岱明中学校、天水中学校

【購入物品例】 ソーシャルスキルトレーニングボードゲーム、表情カード、食育カルタ、スタディクロック、磁石すうじ盤、お金セット、位取り学習器、社会の中のマーク、リストバンド付楽器3点セット、100玉そろばん 等

## ■基本目標② 支えあう「地域」づくり

### 1. 地域のネットワークづくりと支えあい活動の促進

#### (1) ふれあいネットワーク事業（校区社協）

誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのために、地域住民全員の参加、協働によって、見守り・支えあい活動を推進するため、小学校区ごとに校区社協の設置に取り組んだ。

また、地域住民の声から地域の実情やニーズを分析し、地域住民に寄り添った地域福祉活動の展開を行うため住民座談会を実施した。

今年度、築山校区が新たにネットワークを設立され、玉名市内21小学校区の内12校区となった。

ふれあいネットワーク設置校区へ社協会費納入額の7割を上限として活動費を交付。



#### 【設立状況】

設置年度	ネットワーク名	校区
20年度	玉杵名ふれあいネットワーク	玉名校区
20年度	八嘉校区社会福祉協議会	八嘉校区
21年度	横島校区運営委員会	横島校区
21年度	天水ふれあいネットワーク	玉水、小天、小天東校区
22年度	ふれあいネットワーク豊水	豊水校区
24年度	大浜ふれあいネットワーク	大浜校区
24年度	小田ふれあいネットワーク	小田校区
25年度	滑石ふれあいネットワーク	滑石校区
25年度	大野ふれあいネットワーク	大野校区
26年度	築山ふれあいネットワーク	築山校区

#### 【住民座談会実施校区】

校区	開催日	参加者数	会場
築山校区	平成26年8月10日（日）	26	築地公民館
	平成26年9月7日（日）	26	
豊水校区	平成26年7月26日（土）	23	豊水小学校
	平成26年8月9日（土）	22	
大野校区	平成26年9月8日（月）	17	岱明ふれあい健康センター
	平成26年9月30日（火）	16	
横島校区	平成26年8月11日（月）	23	横島総合保健福祉センター
	平成26年9月2日（火）	26	



## (2) 福祉協力員設置事業

地域住民のネットワーク（ふれあいネットワーク）の構築を推進する中で、福祉ニーズを抱える方々の支援体制の充実を図るため、各行政区に1名以上、50世帯に1名の選任を依頼した。

【福祉協力員設置状況】

設置行政区数（達成率）／行政区数	選任数（達成率）／目標数
251行政区（97%）／258行政区	569人（103%）／555人

※地区の実情で、選任目標数を超えて設置された地区や下回っている地区がある。

## 2. 交流、福祉活動の拠点確保

### (1) 公設施設の指定管理運営【市受託事業】

指定管理者制度導入施設の4施設を受託し、管理運営を行った。

【委託状況】

指定管理受託施設名	担当支所	指定管理期間
玉名市福祉センター	玉名支所	平成22年4月1日～平成27年3月31日 (平成27年4月1日～平成32年3月31日)
岱明ふれあい健康センター	岱明支所	平成22年4月1日～平成27年3月31日 (平成27年4月1日～平成32年3月31日)
天水老人憩の家	天水支所	平成25年4月1日～平成28年3月31日
横島総合保健福祉センター 「ゆとりーむ」	横島支所	平成25年4月1日～平成28年3月31日

### (2) 小学校の空き教室を活用した地域交流活性化事業

社協で整備した小学校の空き教室を利用し、地域住民の交流の場作りを進め、さまざまなプログラムを実施し、住民の活動推進と子ども達との相互交流を図った。

【実施内容】一人暮らしサロン

小学校区ごとに一人暮らし高齢者の集いを開催し、子ども達や地域住民との交流により孤独感の解消を図った。

開催日	小学校（会場）
平成26年6月19日（木）	大野小学校、高道小学校
平成26年6月24日（火）	睦合小学校、鍋小学校

### (3) チビッコ広場遊具の修理

神社の境内、公民館の空き地等に設置されている遊具の修理を行う事業で、遊具の管理は各自治会で行い、自治会からの申し出により遊具の修理を実施した。

また、管理ができない場合や修理困難となった物件については撤去となる。

【修理件数】3件 【対象件数】51件

設置場所	遊具種類	内容
諏訪神社（滑石）	スベリ台	塗装
	ブランコ	塗装
三宮神社（小田）	スベリ台	塗装
	ブランコ	塗装
大栄神社（大浜）	スベリ台	改修、塗装
	ブランコ	塗装

## ■基本目標③ 「サービス」を利用しやすいしくみづくり

### 1. 福祉の情報提供の充実

#### (1) 広報発行事業

社協だより「きずな」

毎月発行(奇数月に4ページ、偶数月に8ページ)し、実施事業の報告や各種団体、ボランティア、福祉情報提供の充実に取り組んだ。また、必要に応じて各支所独自でも臨時号等を発行した。

岱明支所 1月15日に『岱明福祉まつり』チラシ発行

天水支所 1月15日に「天水福祉まつり」チラシ発行



#### (2) 社協ホームページの管理運営

玉名市社協ホームページの運営管理を行い、広報誌以外の広報媒体の充実を図った。また、情報提供希望者の登録サービスを実施し、メールによる情報発信を開始した。

【ホームページ URL】 <http://www.tamasha.jp/>

【携帯電話サイト URL】 <http://www.tamasha.jp/i-mode/i-mein.htm>

### 2. 福祉の相談体制の充実

#### (1) 心配ごと相談所設置事業

市民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、適切な助言、援助を実施し解決の難しい相談は専門の相談機関を紹介した。また、開設日以外等の緊急な相談や電話、電子メール・FAX等に対しては直接、社協事務局で対応した。

相談内容が複雑多様化していることに加え、無料法律相談や消費生活センター等の専門の相談窓口も増えており、心配ごと相談所へ来所による相談受付件数は減少している。

【実施日】 毎月第4木曜日

【時間】 13:30~15:30

【場所】 岱明ふれあい健康センター

【相談員】 玉名市民生委員児童委員連絡協議会(各単位民児協より2名)

【相談件数】 1件(土地問題)

#### (2) 無料法律相談

問題解決に向けての「法律的な助言」を行い、相談者自身による自主的な解決を支援することを目的に実施した。

【実施日】 毎月第2木曜日

【時間】 14:00~17:00 1組30分(要予約)

【場所】 岱明ふれあい健康センター

【委託先】 山之内法律事務所

【利用実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	5	0	0	0	2	1

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	1	0	3	0	0	14

### (3) 補聴器無料相談

聞こえの問題を抱えている方を対象として、認定補聴器技能者に依頼し、2ヶ月に1回各支所を巡回しながら無料相談を実施した。

月	曜日	時間	相談場所
偶数月	第2木曜日	13:30~15:30	天水保健センターふれあい館
	第4木曜日		岱明ふれあい健康センター
奇数月	第2木曜日		玉名市福祉センター
	第4木曜日		横島総合保健福祉センター「ゆとりーむ」

#### 【利用実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	8	12	1	9	6	10

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	2	7	7	12	2	9	85

### (4) 地域包括支援センター運営【市受託事業】

#### ① 介護予防ケアマネジメント業務

##### (ア) 特とく教室（二次予防事業）実施に関する活動

事業対象者と面会し、特とく教室への参加が可能な健康状態かなどのアセスメントを行った。また、特とく教室参加者については、卒業後のいきいきふれあい活動等（一次予防事業）への参加を促すとともに、卒業の2ヵ月後に健康状態等の状況調査を行った。

アセスメント実施者	特とく教室への参加者
163	157

##### (イ) 各種福祉サービス実施に関する活動

各種福祉サービスの利用申請について、対象者や医療機関などに聞き取り、結果を調査票にまとめ、高齢介護課が開催する判定会議へ提出した。

また、福祉サービス提供者について、必要な状況調査を行った。

#### 【申請者人数】

事業名	生活管理	食の自立	緊急通報システム	ふれあい生活支援	生活支援ハウス	合計
申請者	2	19	8	3	3	35

##### (ウ) 要支援認定者のマネジメント業務

要支援1、2の認定者に対して、自宅を訪問し課題分析や必要なサービスの提案、自立に向けたケアプランの作成を行った。また、委託業務については、公正中立の立場で居宅支援事業所の選択、ケアプランの確認及び指導等を行った。

#### 【要支援者の契約締結数】

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
直接	5	12	10	8	12	9
委託	37	15	18	18	19	16
合計	42	27	28	26	31	25

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	5	7	4	2	1	6	81
委託	12	13	19	14	28	14	223
合計	17	20	23	16	29	20	304

【要支援者の給付管理・請求数】

(単位：件)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
直接	197	200	202	206	214	222
委託	814	820	832	842	836	845
合計	1,011	1,020	1,034	1,048	1,050	1,067

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
直接	222	210	201	192	186	178	2,430
委託	850	855	856	863	856	877	10,146
合計	1,072	1,065	1,057	1,055	1,042	1,055	12,576

②総合相談等支援業務

高齢者本人やその家族をはじめ、民生委員、区長、病院等からの様々な相談や通報を受け、市の担当課や介護サービス事業所、医療機関、警察など関係機関と連携し、解決を図った。

また、居宅介護支援事業所の介護支援専門員に対し、業務に関する指導や困難事例に関する協力をを行った。

	支援業務関係		権利擁護業務関係		総合相談支援業務関係		合計
	介護支援専門員の日常業務に関する個別指導、相談	支援困難事例等への相談、指導	権利擁護に関する相談	介護や介護保険等に関する相談	健康や病など医療に関する相談	その他の相談	
電話による相談	125	108	10	1,085	176	253	1,757
来所による相談	24	59	4	295	53	78	513
訪問による相談、対応	93	21	10	932	146	249	1,451
その他による相談	0	4	0	28	12	14	58
合計	242	192	24	2,340	387	594	3,779

③包括的、継続的ケアマネジメント業務

地域に住む高齢者が住み慣れた地域で継続した生活ができるようにかかりつけである主治医（医療機関）、担当介護支援専門員、介護保険事業所、民生委員等の他職種と連携を図った。また、介護支援専門員へ研修や情報の提供を行った。

業務内容	件数
ア. 地域連携、多職種連携等の会議	7
イ. 地域密着型運営推進会議	58
ウ. 介護保険サービス担当者会議	15
エ. 介護予防支援サービス担当者会議	272
オ. 地域関係者主催会議	46
カ. その他の会議	189
キ. 広報活動	32
ク. 介護支援専門員研修会	2
計	621

## (5) 認知症施策総合推進事業【市受託事業】

### ① 認知症サポーター養成講座

認知症を正しく理解し、認知症に対する偏見等をなくすことを目的に、玉名市キャラバンメイトを講師として地域、学校、職場等へ派遣し60分～90分のサポーター養成講座を開催した。

【受講団体数】34団体 【開催回数】39回 【サポーター養成数】982人

### ② キャラバン・メイト連絡会

キャラバンメイトの連携強化を目的に、会議を開催し情報提供、協力依頼、意見交換を行う。また、研修会を開催しスキルアップを図った。

【開催実績】参加者数：71名

開催日	参加者数
平成26年6月4日(水)	43(内包括7)
平成27年2月28日(土)	28(内包括10)

### ③ 認知症介護者のつどい

認知症介護者のストレス、負担軽減や介護に関する悩み等の解決を目的に、ストレッチ、DVD鑑賞、茶話会等や介護に関するミニ講話を行った。平成26年度は、地域ごとに参加の機会を提供するため毎月1回開催した。

講師/日赤熊本県支部講習会指導者

助言者/熊本県認知症介護指導者 西村哲夫氏・高崎満佐彦氏

【開催実績】参加者数：40名

実施日	会場	内容	参加者
4月17日(木)	玉名市福祉センター	ボテイトク、茶話会	5
5月15日(木)	横島総合保健福祉センター	認知症ドラマ鑑賞会、茶話会	4
6月19日(木)	岱明ふれあい健康センター	専門職によるアドバイス、茶話会	6
7月17日(木)	玉名市福祉センター	DVD鑑賞、茶話会	3
8月21日(木)	横島総合保健福祉センター	専門職によるアドバイス、茶話会	7
9月18日(木)	岱明ふれあい健康センター	茶話会(プログラム実施)	3
10月16日(木)	玉名市福祉センター	DVD鑑賞、茶話会	4
11月20日(木)	横島総合保健福祉センター	茶話会	2
12月18日(木)	岱明ふれあい健康センター	ボテイトク、茶話会	3
1月22日(木)	玉名市福祉センター	専門職によるアドバイス、茶話会	2
2月19日(木)	横島総合保健福祉センター	ボテイトク、茶話会	1
3月19日(木)	岱明ふれあい健康センター	DVD鑑賞、茶話会	0

### ④ たまな認知症応援団養成講座

認知症の方や家族の支援者を養成する目的で、キャラバンメイト、県認知症介護指導者、認知症サポーター医などを講師として、8月から11月まで計4回12時間の講座を行った。受講者には「たまな認知症応援団」として、修了証及びのぼりを交付した。講座終了後は、応援団1期生から6期生までの交流を目的としてフォローアップ研修を実施した。

【参加者】30人(一般市民16人、専門職14人)

【認知症応援団登録】24名

### ⑤ 徘徊者SOS早期発見事業(徘徊模擬訓練)

徘徊による行方不明者の早期発見及び行方不明防止と地域住民の認知症に対する理解、意識の向上を目的に、実施地区を選定し徘徊模擬訓練を行った。

【実施日】平成27年2月1日(日)

【実施地区】岱明地区(岱明福祉まつりで実施)

## (6) サービス苦情相談窓口及び苦情解決第三者委員会設置運営

社協で実施している福祉サービスへの苦情を受け付ける窓口を設置し、地域住民に対し相談窓口、体制を明確にするため、各支所、事業所ごとに掲示するなど業務改善及びサービスの向上に努めた。

【第三者委員】松本・一 氏、吉野康子 氏、松尾 緑 氏

## 3. 利用者本位の福祉サービスの充実

### (1) 夏休み子どもデイサービス事業

夏休み期間中の子ども達に、さまざまな体験の場を提供し、子ども達自ら成長するための支援と親の子育て支援を目的に実施した。また、学生ボランティアの協力により子どもたちの見守り、相談相手として適切な支援を行った。

今年度も定員を超えて申込があった場合公開抽選としたことで、仕事をされている親も余裕を持って参加申込ができ、申込者に対し公平な受付ができた。

【利用対象】小学1年～3年生

【内 容】夏休みの工作作り、ボランティア体験、伝承遊び、昼食作り、自主勉強、世代間交流など



会 場	実施期間	参加者数	ボランティア数
横島総合保健福祉センター	8月4日(月)～8月8日(金)	30	50
岱明ふれあい健康センター	8月18日(月)～8月22日(金)	30	68

### (2) 安否確認事業 (お元気コール)

お元気コールボランティアの協力により一人暮らしの高齢者宅にご希望の時間帯に電話で安否確認を実施した。また、玉名市全域を対象に社協広報紙で利用者及びボランティア募集を行った。

【コール時間滞】毎週月曜日～金曜日 10:00～12:00、13:00～15:00

【利用登録者数】87名(岱明:12名 横島:1名 玉名:73名 天水:1名)

【ボランティア数】8名

【安否確認実績】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
件数	250	236	256	249	251	252

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
件数	264	214	227	225	224	248	2,896

### (3) 外出支援サービス【市受託事業】

一般の交通機関を利用することが困難な在宅の高齢者等の方に、自宅から病院間の送迎を支援した。

【利用登録者数】164名 【運転手】4名

【利用回数】月平均232回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
回数	252	249	261	248	236	257

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	230	219	226	201	186	221	2,786

利用回数は片道を1回

#### (4) 高齢者水中ウォーク【市受託事業】

本会で管理する温水プール(横島総合保健福祉センターゆとり〜む内)を活用し、元気高齢者、虚弱高齢者が加齢に伴う生活機能低下の予防、特に運動機能低下を予防するために、足腰に負担の少ない水中での歩行や楽しみながらできる運動を実施した。

【利用実績】利用登録者数 106 名

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
利用回数	236	231	203	249	207	265

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用回数	210	186	149	155	138	159	2,388

#### (5) 福祉送迎バス事業【市受託事業】

福祉センター、ふれあい健康センター、潮湯、ゆとり〜む、老人憩の家を利用する高齢者の送迎サービスを実施し、高齢者の外出機会を促し地域の高齢者同士の交流促進と温泉を利用した健康づくりに取組んだ。

【利用実績】

	運行延べ日数(日)	延べ利用者数往復(人)	平均利用者数(人/日)
玉名地区 22 人乗り	248	4,700	19
玉名地区 29 人乗り	248	4,914	20
元気号 29 人乗り	245	4,988	21
合計	—	14,602	60

#### (6) 福祉機器等貸出事業

介護保険対象外の方を中心に福祉機器の貸出しを実施し、在宅生活の支援を行った。

また、一人暮らし高齢者等を対象として、緊急時に不安がある方の近隣への通報手段として申請により緊急ベルとして貸出しを行った。

【貸出実績】

支所	介護ベッド	車いす	歩行器	エアーマット	緊急ベル	合計
玉名	21	42	4	0	24	91
岱明	37	36	1	0	2	76
横島	5	6	2	1	0	14
天水	9	8	1	0	6	24
合計	72	92	8	1	32	205

#### 《備品貸出》

地域住民の地域活動支援のため、社協所有・管理している貸出可能な備品の貸出しを行った。

【貸出実績】

品名	テント	高齢者疑似体験セット	車いす	点字版
貸出件数	5	3	2	1

品名	遊具	図書ビデオ	プロジェクター	その他備品	合計
貸出件数	3	3	26	86	129

## (7) 居宅介護支援事業【介護保険事業】

介護保険利用者が安心して在宅生活を送るために、サービス事業者等関係機関との連絡調整により介護計画等の支援を実施した。

【実績】契約件数 146 件(介護 115 件 介護予防 31 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
プラン件数	140	140	139	143	141	140	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
プラン件数	146	138	141	143	140	146	1,697

## (8) 訪問介護事業【介護保険事業】

介護保険利用者に対して、ホームヘルパーが在宅を訪問し介護サービスの提供を行い、在宅生活の支援を実施した。また、安定したサービス提供体制を維持するためにサービスの担い手となるヘルパーも随時募集を行い、人材の確保に努めた。

【実績】契約件数 123 件(介護 51 件 介護予防 72 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用件数	1,320	1,427	1,325	1,313	1,335	1,359	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	1,359	1,319	1,332	1,296	1,163	1,258	15,806

## (9) 居宅介護事業【障害福祉サービス事業】

身体や知的、精神に障がいのある方や、障がいのある子どもに対して、ホームヘルパーによる介護サービスを提供し、在宅生活の支援を実施した。

【実績】契約件数 16 件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用件数	264	286	263	238	258	268	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	281	269	278	295	267	285	3,252

## (10) 通所介護事業【介護保険事業】

介護保険事業の指定通所介護事業所として、利用者が日中安心して生活するため、ケアプランに沿ってバイタルチェックをはじめ、入浴や食事、趣味活動を提供した。

【実績】契約件数 17 件(介護 9 件 介護予防 8 件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
利用件数	153	154	132	146	134	142	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用件数	138	142	147	131	141	147	1,707





## (11) 生活管理指導員派遣事業【市受託事業】

高齢利用者の自立した在宅生活を支えるため、利用者の居宅を訪問しホームヘルパーによる調理や家事指導を実施した。

【実績】契約件数 3 件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用件数	30	31	34	29	26	29		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用件数	11	19	22	15	16	16	278	

## (12) 高齢者生きがい活動支援通所事業【市受託事業】

閉じこもりがちな高齢者が要介護状態にならないようにするため、簡単な介護予防運動やつどいの場を提供し実施した。

【実績】契約件数 1 件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用件数	4	2	4	5	4	5		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用件数	4	4	4	4	4	4	48	

## (13) 地域生活支援(移動支援)事業【市受託事業】

重度視覚障害、下肢機能障害又は体幹機能障害のため歩行困難な方などの外出時に支援が必要な障害のある方が、社会生活を送られる上で必要不可欠な外出や余暇活動等の社会参加のために外出される際の見守りや誘導の支援を行う。

平成 26 年度の利用者はなかった。

## (14) ふれあい援助事業

### ①ふれあいサービス

公的サービスで補えないサービスについて、在宅生活の支援のため、本会独自の基準によりホームヘルパーが居宅を訪問し介護サービスを提供し実施した。

【実績】契約件数 4 件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用件数	14	6	9	11	10	8		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用件数	16	11	16	11	8	13	133	

### ②ふれあいデイ

公的サービスの対象ではないが、閉じこもりがちになる恐れのある方でサービスを希望される方が通いながら入浴や昼食、趣味活動の場を提供し在宅生活継続の支援を実施した。

【実績】契約件数 1 件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月		
利用件数	0	0	0	0	0	0		
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	
利用件数	0	0	1	0	0	0	1	

## (15) シルバー料理教室

在宅での自立した生活の支援のため、料理を学ぶ必要のある概ね 65 歳以上の男性に対し、初心者向けの料理教室と継続参加者のためのサロンに分け実施した。

シルバー料理教室は 5 月から 3 月まで毎月 1 回(計 11 回)開催し、栄養士の山口みき氏を講師にお願いし、サポート役としてヘルスメイトの方々にご協力をいただいた。

シルバー料理サロンは 2 グループに分け、それぞれ 6 回ずつ開催し、講師の指導の下に参加者それぞれが相互に支援を行いながら楽しく料理を学んでいただくことができた。

本事業で知り合った参加者の自主的な仲間づくりに繋がっている。



【シルバー料理教室】参加者 9 名

	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月
参加者数	9	9	9	7	7	6
	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
参加者数	6	7	8	9	8	85

【シルバー料理サロン】参加者 40 名

	5 月	7 月	10 月	11 月	1 月	3 月	合計
参加者数	38	39	32	34	33	34	210

## 4. 権利擁護体制の充実

### (1) 地域福祉権利擁護事業【県社協委託事業】

認知症高齢者や知的障がい者、精神障がい者など判断能力が十分でない方を対象に、利用者との契約に基づき、地域で安心して暮らせるように、福祉サービス利用援助を中心として、日常的な金銭管理サービス、重要書類の預かり等の支援を実施した。

【利用者実績】

新規契約者数	解約者数	現利用者数	生活支援員登録数
1	8	24	6

【支援実績】

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
問合わせ件数	0	3	4	3	2	1
初回相談件数	0	0	1	0	2	1
相談援助件数	103	142	120	140	121	118
計	103	145	125	143	125	120

区分	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
問合わせ件数	3	3	3	3	1	1	27
初回相談件数	0	0	2	2	0	1	9
相談援助件数	117	108	124	130	134	131	1,488
計	120	111	129	135	135	133	1,524

## (2) 安心預かりサービス

成年後見制度及び地域福祉権利擁護事業の補完的事業として実施した。

### 【利用者実績】

新規契約者数	解約者数	現利用者数
6	7	16

### 【援助実績】

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
援助件数	29	29	30	30	26	35

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
援助件数	35	37	32	28	24	26	361

## (3) 成年後見事業

高齢者や障がい者の判断能力や生活状況に応じて、成年後見制度や福祉サービス利用援助事業等により、地域で安心して自立した日常生活を送れるよう必要な支援を実施した。

今年度、本会に権利擁護課が設置され、立上げ初年度となり成年後見センターの設置や法人後見事業を取組むうえで必要な研修会の参加や意見交換会、事業説明会等を実施した。

### 【活動実績】

#### ① たまな成年後見センター運営協議会の開催

委員数7名（法律、医療、福祉関係者および行政関係者）

開催日	協議内容
5月14日(水)	委嘱状交付 権利擁護課・たまな成年後見センターの業務について 役員選任について
10月22日(水)	実績報告について 主な取組みについて 意見交換
1月29日(木)	安心生活支援事業実施要綱・要領の制定について たまな成年後見センター運営規程の一部改正について たまな成年後見センター設置要綱の一部改正について

#### ② 研修会参加

開催日	研修名	内容
6月25日(水) ～27日(金)	やまが成年後見センター 実務研修	成年後見制度並びに成年後見センター業務 について
11月14日(金)	市民後見推進研修会	講演 「なぜ社会福祉協議会が法人後見事業に取り 組むのか」 「行政のバックアップについて」 グループワーク(困難事例)

#### ③ 意見交換会

開催日	対象者	内容
8月4日(月)	市担当職員	成年後見制度に関する現況の報告 事務処理上の具体的な問題や課題等
11月21日(金)	医療機関、相談事業所等	成年後見制度と地域福祉権利擁護事業の概 要説明 現状の課題や情報の共有化

#### ④説明会等

実施日	団体名
4月21日(月)	介護保険事業所
6月9日(月)	本会職員
6月10日(火)	岱明町民生委員児童委員協議会
7月5日(土)	玉名市手をつなぐ育成会

#### (4) 緊急援護資金貸付事業

行旅人に対し、JR線沿い福祉事務所所在地の駅(大牟田駅または熊本駅)までの回数券を貸与した。

	玉名駅～大牟田駅	玉名駅～熊本駅	合計
利用件数	5	8	13
貸与額	2,300	4,440	6,740

#### (5) 生活福祉資金貸付事業(県社協資金)

低所得世帯の生活支援、更生を目的とした県社協の資金貸付の窓口として、相談受付・貸付業務を実施した。離職や多重債務等による生活困窮者は増加傾向にあり、今年度は貸付申請に至らなかったが相談件数は増加している。

【貸付状況】《相談受付44件》

資金種別	現在の貸付件数					H26年度新規貸付件数				
	玉名	岱明	横島	天水	合計	玉名	岱明	横島	天水	合計
臨時特例つなぎ資金	6	1			7					
うち償還期間内					0					0
うち償還期間外	6	1			7					
総合支援資金										
生活支援費	2	1			3					
うち償還期間内					0					0
うち償還期間外	2	1			3					
住宅入居費	3				3					
うち償還期間内					0					0
うち償還期間外	3				3					
一時生活再建費					0					0
教育支援資金										
教育支援費	8	4		3	15					
うち償還期間内	2	1		1	4					0
うち償還期間外	6	3		2	11					
就学支度費	1	2			3					
うち償還期間内	1	2			3					0
うち償還期間外					0					
福祉資金										
福祉費	7	3	3	1	14					
うち償還期間内	1	1	1		3					0
うち償還期間外	6	2	2	1	11					
緊急小口資金	3				3					
うち償還期間内					0					0
うち償還期間外	3				3					
不動産担保型生活資金					0					0
合計	30	11	3	4	48					
うち償還期間内	4	4	1	2	11	0	0	0	0	0
うち償還期間外	26	7	2	2	37					

## (6) 福祉金庫貸付事業

生活困窮等の理由のため生活つなぎ資金として一時貸付を要するものに対し、資金の貸付を実施した。

【実績】

	玉名支所	岱明支所	横島支所	天水支所	合計
利用件数	1	0	1	0	2
貸付額	40,000	0	40,000	0	80,000
返納件数	20	0	2	0	22
返納額	138,000	0	10,000	0	148,000

## (7) 高額療養費福祉資金貸付事業

高額療養費(重度心身障害医療費、乳幼児医療費等も含む)の支払いが一時的に困難な世帯に対し、必要な資金の貸付を実施した。

平成19年度と平成24年度に医療費制度の改正があり、貸付額全体としては減少しているが、手続きを行っていないケースや制度改正前の医療費の支払いの中で対象となるものがあり継続している。

【実績】

		玉名支所	岱明支所	横島支所	天水支所	合計
高額療養費	件数	8	1	1	0	10
	貸付額	282,822	54,900	771,810	0	1,109,532
重度心身障害医療費	件数	30	12	8	11	61
	貸付額	721,050	275,610	57,800	601,900	1,656,360
乳幼児医療費	件数	8	0	0	0	8
	貸付額	173,928	0	0	0	173,928
高額介護費	件数	0	0	0	19	19
	貸付額	0	0	0	531,805	531,805
合計	件数	46	13	9	30	98
	貸付額	1,177,800	330,510	829,610	1,133,705	3,471,625

## ■基本目標④ 安心して暮らせる「環境」づくり

### 1. 地域ぐるみの防犯、防災対策

#### (1) ふれあいネットワーク事業(校区社協) ※再掲

地域住民全員の参加・協働による見守り・支えあい活動を推進するふれあいネットワークが構築されることで、地域の防犯、防災対策への取り組みも推進される。

### 2. ユニバーサルデザインの推進

#### (1) 社協事業内での意識付け、啓発

ノーマライゼーションの考えを踏まえ、高齢者や個々の障がいの特性についての理解と、それらの特性を踏まえた配慮についての認識・対応を行い、事業実施にあたって、誰でも参加できる環境づくりに努めた。

## ■その他の事業⑤

### (1) 理事会、評議員会運営

本市における「社会福祉の増進」や「地域福祉の推進」を図ることを目的に、関係機関や福祉、教育専門機関、ボランティア関係、地域代表の方々等で構成された理事会、評議員会で協議いただいた。

#### 【理事会】

開催日	協議事項
平成 26 年 5 月 28 日(水)	議案第 1 号 平成 25 年度事業、決算報告及び監査報告について 議案第 2 号 評議員の選任同意について 報告第 1 号 理事の選任(案)について
平成 27 年 1 月 21 日(水)	議案第 1 号 平成 26 年度第 1 次補正予算(案)について 議案第 2 号 新会計基準制定に係る経理規程の改廃同意について 報告第 1 号 諸規程の一部改正について
平成 27 年 3 月 26 日(木)	議案第 1 号 第 2 期玉名市地域福祉活動計画(案)及び社協発展強化計画(案)の策定について 議案第 2 号 平成 27 年度事業計画(案)及び予算(案)について 報告第 1 号 諸規程の一部改正について

#### 【評議員会】

開催日	協議事項
平成 26 年 5 月 28 日(水)	議案第 1 号 平成 25 年度事業、決算報告及び監査報告について 議案第 2 号 理事の選任(案)について 報告第 1 号 評議員の選任について
平成 27 年 1 月 21 日(水)	議案第 1 号 平成 26 年度第 1 次補正予算(案)について 報告第 1 号 新会計基準制定に係る経理規程の改正について
平成 27 年 3 月 26 日(木)	議案第 1 号 第 2 期玉名市地域福祉活動計画(案)及び社協発展強化計画(案)の策定について 議案第 2 号 平成 27 年度事業計画(案)及び予算(案)について

### (2) 福祉審議会設置、運営

地域住民の声を社協事業に反映させ、きめ細かな福祉サービスを実施するため、支所ごとに地域の代表者を選任し協議いただいた。

開催日	支所	協議事項
平成 26 年 12 月 17 日	岱明支所	第 28 回岱明福祉まつりについて 任期満了に伴う委員の選任について
平成 26 年 12 月 19 日	横島支所	任期満了に伴う委員の選任について 平成 26 年度事業報告、ネットワーク報告
平成 27 年 1 月 7 日	玉名支所	任期満了に伴う委員の選任について
平成 27 年 1 月 9 日	天水支所	任期満了に伴う役員選任について
平成 27 年 3 月 30 日	天水支所	平成 27 年度事業計画、事務局体制について

### (3) 地域福祉活動計画の評価・策定

第1期玉名市地域福祉活動計画策定から5年を経て、様々な福祉ニーズに対応するため、住民座談会やアンケート調査を実施し、新たに平成27年度からの5ヵ年間の計画である第2期玉名市地域福祉活動計画を策定した。地域と共に、地域に求められ、地域に根差した社協となるため、基本理念「あなたのそばで、あなたに応え あなたと創る 玉名市社会福祉協議会」を再認識し、住民主体の地域福祉推進に努めていく。

### (4) 社協発展・強化計画の策定

「地域福祉活動計画」をより実効的なものとするため、本会の経営基盤である ①事業 ②組織、職員 ③財務 の強化のため平成27年度からの5ヵ年間の計画である「発展・強化計画」を策定した。職員一人ひとりが、社協職員としての自覚を持ち、自らを磨き専門性を高め、職員間で情報を共有し、地域に目を向け、あらゆる福祉ニーズに対応できる組織づくりに努めていく。

### (5) 各種調査

民生委員の方々にご協力いただき地域の要援護者の情報把握に努めた。  
また、各事業、研修会等の開催時、参加者に対してアンケートを行い住民ニーズの把握に努めた。

### (6) 社協会費募集事業

社協が住民の組織であることの周知と地域福祉事業の財源確保のため会員募集に取組んだ。

【会費実績】7,157,450円

		玉名支所	岱明支所	横島支所	天水支所	合計
一般会員 【500円】	口数	6,943	4,156	1,337	1,626	14,062
	金額	3,471,450	2,078,000	668,500	813,000	7,031,000
賛助会員 【1,000円】	口数	73	2	0	1	76
	金額	73,000	2,000	0	1,500	76,500
特別会員 【10,000円】	口数	4	1	0	0	5
	金額	40,000	10,000	0	0	50,000
合計	口数	7,020	4,159	1,337	1,627	14,143
	金額	3,584,450	2,090,000	668,500	814,500	7,157,450
加入行政区数		128	33	30	27	218
加入率(%)		76.2	100	100	100	84.5

### (7) 寄附金(一般寄附、香典返し) 受付

香典返し及び一般寄附、寄附金以外に多数の物品をご寄附いただいた。  
また、社会福祉協議会の公益性や存在意義を地域の方々に理解していただくため、寄附金の控除対象法人の証明を受けた。

【寄付金実績】9,621,245円

		玉名支所	岱明支所	横島支所	天水支所	合計
一般寄附	件数	18	3	0	1	22
	金額	1,051,310	19,335	0	3,000	1,073,645
香典返し	件数	355	76	58	57	546
	金額	5,561,000	1,068,000	891,600	1,027,000	8,547,600
合計	件数	373	79	58	58	568
	金額	6,612,310	1,087,335	891,600	1,030,000	9,621,245

【物品寄付】

介護ベッド、ジュニアシート、ポータブルトイレ、チャイルドシート、ベビーカー、座布団、シャワーチェア・ベンチ、書き損じハガキ、人形、缶詰、滑り止めマット、米、花プランター

## (8) 共同募金運動への協力

共同募金は、さまざまな地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を支援しており、本会の地域福祉事業の貴重な財源なり、10月1日から12月31日までの期間、共同募金運動を実施した。10月4日には、住民のボランティア活動の機会として玉名市管内一斉に街頭募金運動を実施し、民生委員や福祉協力校、玉名市ボランティア連絡協議会、ガールスカウトをはじめ、小学生から高齢者まで多くの方々のご協力により多額の募金が集まった。また、12月にはボーイスカウトの方々による街頭募金も実施された。

【募金実績】12,537,432円（玉名市支会12,478,283円 県共募59,149円）

		本所・玉名支所	岱明支所	横島支所	天水支所	合計
戸別募金	金額	5,495,000	2,069,500	949,000	812,500	9,326,000
	件数	10,990	4,139	1,898	1,622	18,649
大口募金	金額	201,000	5,000	5,000	0	211,000
	件数	129	1	1	0	131
法人募金	金額	1,045,500	195,500	97,000	104,000	1,442,000
	件数	343	39	18	17	417
街頭募金	金額	133,167	28,304	37,195	10,214	208,880
	件数	10	2	2	1	15
学校募金	金額	71,352	61,209	26,490	51,583	210,634
	件数	13	5	2	4	24
職域募金	金額	735,049	63,500	61,519	44,000	904,068
	件数	18	4	3	2	27
イベント募金	金額	98,858	42,449	0	7,887	149,194
	件数	2	25	0	2	29
その他募金	金額	26,507	0	0	0	26,507
	件数	6	0	0	0	6
合計	金額	7,806,433	2,465,462	1,176,204円	1,030,184円	12,478,283

## (9) 日赤社資募集への協力

日本赤十字社は、世界各地での救援活動はもとより国内での災害救護、血液事業、医療活動、社会福祉事業などの活動を展開しており、日本赤十字社熊本県支部玉名市地区として、その活動を支える貴重な財源としての社資募集を実施した。

【社資実績】10,299,297円（玉名市地区10,178,297円 県支部121,000円）

		玉名支所	岱明支所	横島支所	天水支所	合計
一般社員 (500円)	金額	1,296,000	1,702,500	668,500	813,000	4,480,000
	件数	2,592	3,405	1,337	1,626	8,960
一般社員 (1,000円)	金額	0	0	0	1,500	1,500
	件数	0	0	0	1	1
一般社員 (2,000円)	金額	0	0	0	0	0
	件数	0	0	0	0	0
一般社員 (2,001円～)	金額	0	10,000	0	0	10,000
	件数	0	1	0	0	1
法人社員	金額	433,000	38,000	0	0	471,000
	件数	104	4	0	0	108
寄付	金額	4,841,297	374,500	0	0	5,215,797
	件数	9,660	749	0	0	10,409
社資合計	金額	6,570,297	2,125,000	668,500	814,500	10,178,297